

平成29年度第3回学校協議会〔議事録（要旨）〕

1 日時 平成30年3月1日（木）16：00～17：30

2 場所 本校校長室

3 出席者 津嶋会長、乾委員、宇田委員、真銅委員、豊田委員、村田委員
鈴木校長、高木教頭、芥川首席

4 次第

- (1) 開会
- (2) 校長あいさつ
- (3) 会長あいさつ
- (4) 平成29年度学校経営計画及び学校評価について
- (5) 平成30年度学校経営計画及び学校評価について
- (6) その他
 - ・校則の点検・見直しについて
 - ・学校運営協議会の設置について
- (7) 校長あいさつ
- (8) 閉会

5 開会

(1) 教頭 傍聴者の確認。傍聴者はなし。

(2) 校長あいさつ

校長 本日は今年度と来年度の学校経営計画及び学校評価の検討をお願いします。

教頭 資料の確認。

(3) 会長あいさつ

会長 本日はありがとうございます。次第に従い案件に入ります

(4) 平成29年度学校経営計画及び学校評価について

校長 ◎目標を上回る、○目標達成、△課題が残るという観点でつけている。

「教育課程の編成」

① ◎が多い。販売の機会を増やすことをはじめ目標を上回ることができた。

② 校内での販売だけでなく、地域や校外で販売することができた。

「組織力の向上」

① △の項目がある。アセスメントは作成できたが、実際の場での検証を来年度の課題としたい。

「就労先の確保とデュアルシステムの確立」

② デュアルシステムについての検討にアセスメントを活用していきたい。

「難波支援学校や地域、関係機関との協働」

② 難波支援学校との教職員同士の交流が必要。

【協議】

「教育課程の編成」

委員 1年生が最初から校外で販売を実施するのは大変ではないか。

校長 学年によって段階的に校内で教員を客に見立てて接客の疑似体験を行っている。

委員 他校では来校者に接客を行っているように思う。

首席 本校でも環境面を整えてから実施したいと考えている。

「就労先の確保とデュアルシステムの確立」について

委員 「デュアルシステムについて」目標設定に無理があったと考えているということだが？

校長 アセスメントを実施する時間や方法に無理があったと考えている。

(5) 平成30年度学校経営計画及び学校評価について

校長 「めざす学校像」

① 次期学習指導要領を踏まえ計画を立てている。

「中期的目標」

① 組織力の向上を図るため授業研究を中心に計画。

② 卒業生のアフターフォローについて。

③ 平成31年度より設置される共生推進教室について。

④ 教育庁でも取り上げられているスポーツ・文化芸術活動について。

「取り組み内容」

① 「専門教科」「共通」「自立活動」等授業の充実。

② 「接客・販売」についての検討。

③ デュアルシステムについて見直し。

④ アフターフォローの実施。

⑤ 難波支援学校との交流。

【協議】

委員 卒業後就労先で困った時、ハローワークや就業・生活支援センターに相談できるように
在学中から指導するとよいのでは。

校長 困った時に、家族や先生以外にも相談できる場所を広げていきたい。

(6) 4 その他

「校則等の点検・見直し」について

委員 合理的配慮として校則等に合わない場合も考えられる。双方の話し合いが大切。

「学校運営協議会の設置」について

(7) 校長あいさつ

校長 学校協議会は毎回、学校の教育活動を見直す機会となっています。ありがとうございました。